

# 多賀城創建1300年記念事業について

総合教育会議資料

2022.01.31

TAGAJ01300th

### (1) 事業の目的

創建以来の歩みを振り返りながら、市を挙げて多賀城創建1300年を祝います。

先人が築き上げてきた本市固有の歴史や価値を、多種多様な文化プログラムを通して再認識し、後世にわたる多賀城市民の誇りとして磨き上げます。

さらに、その魅力を内外に発信することで、地域活性化の好機とし、本事業を活力溢れる未来へのスプリングボードとします。

### (2) 事業の期間

□ 平成31年度・令和2年度	準備期間
令和3年度～	広報・広告宣伝期間
令和4年度・令和5年度	プレ・イベント期間
令和6年度	多賀城創建1300年

\*令和3年度は、多賀城市市制施行50周年に当たることから、多賀城創建1300年を内外に発信する絶好の機会として捉える。

## ■ 02 基本理念

### (1) 過去に学ぶ（歴史・文化の継承）

多賀城の創建以来、1300年という長い歴史を積み重ねてきた多賀城市、宮城県、そして東北には固有の文化、多彩な生活の営み、豊かな自然があります。また、その歴史を創り、文化を伝え、自然を守ってきた人たちがいます。

その歴史を改めて、より多くの方々が知り、学ぶことができる機会を創出し、子どもたちに自信と誇りを持って継承していくことが肝要です。

多賀城が創建されてから今日までの歴史を学び、知り、そして再発見と創造につなげていく事業を構築し展開していきます。

### (2) 今を見つめる（賑わいと魅力の創出）

まちの活気はそこに住む人たちが創り出すものです。先人たちの弛まぬ努力があることにより、現在の“多賀城”があることに思いを寄せるとともに、多賀城創建1300年という歴史的な節目の年を皆で共に祝い、喜びと感動を共有し、多賀城への愛着を深めることで、賑わいと多賀城の魅力を創出します。

賑わいの創出や地域経済の活性化を図るためのプロモーション活動を展開し、官民一体となって多賀城創建1300年にちなんだイベントなど、多様な主体による様々な事業を構築していきます。

### (3) 未来につなぐ（新たな多賀城の文化創造）

過去に学び、今を見つめなおす意義は、未来に向け新たな文化を創造するというまちづくりにつなげることにあります。これは、多賀城碑で涙を落とすくらい感動した松尾芭蕉の俳諧の理念「不易流行」にも通じるものがあります。

また、多賀城にはかつてヒト、コト、モノが集まり、様々な交流から東北の多様な文化が創造された拠点であったことがうかがえます。

多賀城が持つその潜在能力を現代に呼び起こし、その場（コト消費）、その時（トキ消費）でしか体験できない価値を、心豊かな暮らしを創造する種として未来へ育てていくための取組みを展開します。

そうした取組みを通じて歴史や文化を学び、イベントなどを通じて醸成した多賀城市、宮城県、そして東北への愛着や地域の一体感を、新たな文化の創造に繋げます。さらに、未来を担う若者や子どもたちへ質の高い、多様な文化に触れる機会を創出し、豊かな感性や創造性を育み、多賀城市、宮城県、そして東北の文化を創造し、世界へと発信していく人材の育成を図ります。

## ■ 03 事業方針

### (1) テーマ

「東北のはじまり、宮城のはじまり よろこび多き城 多賀城」

多賀城創建1300年記念事業を機に多賀城跡等の歴史・文化遺産としての普遍化のみならず、地域に根差した新たな文化の発信や個性豊かな魅力の創出を通して、宮城・東北の唯一無二の価値の創造と地域活力の一層の向上を目指す事業を実施します。

### (2) 事業展開イメージ



### (3) 事業の構成

#### ア 祝祭・イベント・交流

(ア) 記念式典、アートイベントに関する事業

(イ) 友好都市等、関連する自治体等との交流事業など

<事業イメージ>

① 多賀城創建1300年記念式典

② 多賀城跡でのオリジナルアートイベント

③ 市民参加型のイベント

④ 広域連携事業

⑤ シティブランドを向上する事業 など

#### イ 市民団体等連携

(ア) 市民団体、グループ、学校、学生、企業などが自主的に取り組む事業  
及び観光協会が主導する観光まちづくりとの連携に関すること

<事業イメージ>

① 市民団体との連携

② 学校、学生との連携

③ 企業との連携

④ 市民との万葉花いっぱいプロジェクト など

## ウ プロモーション

- (ア) プロモーション事業の実行計画に関すること
  - (イ) プロモーション事業の企画・実施に関すること
  - (ウ) その他プロモーション事業に必要な事項について取り組むこと
- ＜事業イメージ＞
- ①公式サイトの開設・運営、PR映像の制作
  - ②PRポスター・チラシの制作、1300年記念商品の開発
  - ③交通広告、観光キャンペーンとの連携
  - ④東北地方でのビッグイベントとの一体的な情報発信
  - ⑤旅行業者への周知による観光ツアーの創出 など

## エ 歴史文化

- (ア) 歴史に関する事業
  - (イ) 古代城柵関連自治体との歴史に関する連携
  - (ウ) 伝統文化に関する事業
- ＜事業イメージ＞
- ①天平装束の製作および儀式の再現、東北歴史博物館での特別展
  - ②まんがでわかる多賀城の歴史の制作、陸奥国印の復元
  - ③各種歴史関係のシンポジウム など

## ■ 04 令和3年度事業実績について

### (1) 実行委員会設立の周知（記者発表等）

令和3年5月14日（金）東北歴史博物館



No.	掲載日	メディア名
1	5/15	河北新報
2	5/15	NHK
3	5/20	47ニュース
4	5/20	dmenuニュース
5	5/20	linenews
6	5/20	MSNニュース
7	5/20	Rakuten News
8	5/20	秋田魁新報
9	5/20	熊本日日新聞
10	5/20	千葉日報
11	5/20	中日新聞
12	5/20	東奥日報
13	5/20	東京新聞
14	5/20	西日本新聞
15	5/20	福井新聞
16	5/20	愛媛新聞 online
17	5/20	沖縄タイムスプラス
18	5/20	神奈川新聞
19	5/20	岐阜新聞
20	5/20	高知新聞
21	5/20	佐賀新聞
22	5/20	山陰中央新報
23	5/20	下野新聞
24	5/20	徳島新聞
25	5/20	福島民報

No.	掲載日	メディア名
26	5/20	北海道新聞
27	5/20	北國新聞
28	5/20	Yahooニュース
29	5/20	新潟日報
30	5/20	gooニュース
31	5/20	デイリー
32	5/20	琉球新報
33	5/20	大分合同新聞
34	5/20	京都新聞
35	5/20	大阪日日新聞
36	5/20	茨城新聞
37	5/20	宮崎日日新聞
38	5/20	信濃民報
39	5/20	室蘭民報
40	5/20	ORIKON NEWS
41	5/20	model press
42	5/20	E START ニュース
43	5/20	BIGLOBEニュース
44	5/20	毎日新聞
45	5/20	山梨日日新聞
46	5/20	上毛新聞
47	5/21	産経
48	6/6	産経新聞

# 04 令和3年度事業実績について

## (2) 多賀城創建1300年のプロモーション事業

### ア キャッチフレーズ・ロゴマーク制作

賞金：10万円

応募期間：令和3年12月19日（日）から令和4年1月31日（月）まで

キックオフイベント：令和3年12月19日（日）16時～

（市立図書館3階ギャラリー）

多賀城創建1300年記念事業実行委員会  
多賀城創建1300年記念事業  
キャッチフレーズ&ロゴマークをみんなで考えようプロジェクト

### 多賀城創建1300年の顔となる キャッチフレーズ&ロゴマークを大募集!

2024年(令和6年)に多賀城が創建1300年を迎えることを記念して、  
キャッチフレーズとロゴマークを公募します。  
居住地や年齢、プロアマなど問わず、誰もが応募できます。  
応募点数にも制限はありませんので、思いつく限り応募してください!

キャッチフレーズ・ロゴマークが採用された方には、それぞれ  
**賞金10万円**を進呈します

**応募期間** 2021年(令和3年)12月19日(日)  
~2022年(令和4年)1月31日(月)

応募方法については  
本プロジェクト特設WEBサイトをご覧ください。

**本プロジェクト特設WEBサイトのご案内**  
<https://tagajo1300.com/>

- キックオフイベントのご案内(12/13公開予定) ※本チラシ裏面をご覧ください。
- キャッチフレーズとロゴマークの公募情報・応募方法(12/19公開予定)
- キックオフイベントのアーカイブ動画配信(12/25公開予定)  
※その他、随時更新情報がありますので、ぜひご覧ください。

**本事業に関するお問合せ**  
「多賀城創建1300年キャッチフレーズ・ロゴマーク」事務局  
[info@tagajo1300.com](mailto:info@tagajo1300.com)

### キックオフイベントを開催します

開催日時 12月19日(日) 16:00~18:00  
開催場所 多賀城市立図書館3階ギャラリー  
定員 20名(メールでの申し込みが必要です)

※参加費やマスク着用など新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。  
※当日のイベントの様子を随時、後日公開します。  
※参加費の大半が抽選に限り当選機会がありますのでご了承ください。

#### ①多賀城創建1300年クロストーク

ユビライターの梅田高広氏が多賀城市長に質問を投げかけ、  
多賀城創建1300年記念事業とは何なのか、本プロジェクトに向け  
お願い、市長の「多賀城愛」などを引き出します。

#### ②ロゴマークの考え方セミナー

プロのデザイナーだけでなく、初心者の方でもロゴマーク作品を  
応募できるように基本的なところからわかりやすくお話しします。

**鈴木文士 氏** アートディレクター/デザイナー  
1979年 茨城県生まれ。2016年デザインプロダクション「JAND」を設立。ポスター、ロゴ、  
パッケージ、パンフレットなどの企画制作から、WEB、ブランディング、サインデザイン等  
などグラフィックデザインワーク全般における企画、アートディレクション、デザイン  
などが得意。公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会「JAGDA」富里地区代表幹事。

#### ③キャッチフレーズの考え方ワークショップ

多賀城創建1300年記念事業を後押しする企業の方々を交えてお  
話します。また参加者のみなさんにも同じく多賀城を愛する  
ワークショップを実施します。

**梅田高広 氏** コピーライター  
1966年 茨城県生まれ。1994年フリーランスコピーライターとして静岡市商標局を開設。  
1998年~2016年 龍谷大学デザイン専門学校コピーライティング講師。2008年~2011年 東北  
大学大学院 経済科学研究科 広告学専攻 専攻学芸員を専攻。公益社団法人日本グラフィックデザ  
イナー協会 富里地区代表幹事。デジタルデザイン「TECH」専任講師を務める。

### イベントの参加申し込み

申込締切:12月17日(金)17:00

参加をご希望の方は、件名に「キックオフイベント参加希望」、  
本文に「氏名」「年齢」「住所」「電話番号(連絡のつきやすい  
スマホ番号を推奨)」「メールアドレス」を記載の上、以下事務局  
宛てにメールをお送り下さい。  
※申込締切までにメールをいただいた方にはご返信致します。  
※定員になり次第締め切らせていただきます。

「多賀城創建1300年キャッチフレーズ・ロゴマーク」事務局  
[info@tagajo1300.com](mailto:info@tagajo1300.com)

このイベントは録画され、アーカイブ配信を予定しています。  
※当日イベントに参加できない方も、後日ご観覧いただけます。

## 04 令和3年度事業実績について

### (3) 観光プロモーション事業（サイクルツーリズムによる周遊モデル開発）

ア ライドアラウンドin多賀城with七ヶ浜 参加者 218名  
令和3年10月2日（土）～11月30日（火）

※関連行事 謎解き多賀城

第1弾10月2日（土）～10月31日（日）

第2弾11月1日（月）～11月30日（火）

協賛 ソニーグループ株式会社



Ride Around  
多賀城創建1300年  
724年-2024年

自転車で巡って  
ポイントGET!

ライド  
アラウンド  
in 多賀城  
with 七ヶ浜

2021.10.2-11.30

街がテーマパークになるサイクリングアクティビティ

参加費 無料!  
家族でも、カップルでも、ひとりでも!  
スマホと自転車があれば、誰でも気軽に参加OK!

申し込みはWEBへ

開催日 10月2日(土)～11月30日(火)

WEBサイト <https://tour-de-nippon.jp/ridearound-tagajo/>

事務局: ツール・ド・ニッポン事務局  
TEL: 03-3354-2300 (平日の4:00-17:30)  
MAIL: info@wizapo.jp

【主催】  
多賀城創建1300年記念  
事業実行委員会

【企画運営】  
一般社団法人  
ルート・スポーツ・ジャパン

※新型コロナウイルス感染症の状況により、開催期間は変更となる場合があります。最新情報はWEBサイトをご確認ください。



ライドアラウンド in 多賀城  
with 七ヶ浜 連携企画

謎解き多賀城  
多賀城

NAZOTOKI TAGAJO

第1弾 10/2土～31日

今年が多賀城市が生まれてちょうど50年、  
3年後の2024年には、この街に 多賀城 が出現し、1300年を迎える。  
そこで我々には、解き明かしてほしい 謎 を用意した。  
この街のことを調べたり、実際に行って確かめたり、  
知恵をいっしょに集めて解けるはず。  
もちろん参加した者には ごほうび を用意しているぞ。  
さあ今こそ 多賀城創建1300年の謎 を解くのだ!

謎を解いて  
素敵なごほうびを  
もらっちゃおう!!

1  
2に  
図書カード  
2000円

10  
4に  
BOOK  
FIRE

50  
7に  
? 50  
7に

多賀城南門  
記念品

応募受付先 多賀城市立図書館 山王地区公民館 大代地区公民館 に持っていく!

※新型コロナウイルス感染症の状況により、開催期間は変更となる場合があります。

問題はこのウラ! ココロして「多賀城創建1300年の謎」を解くのだ!

## ■ 04 令和3年度事業実績について

### (4) 多賀城市内向けインナープロモーション事業

(事業参画者拡大に向けた市民・市内事業者向けプロモーション)

#### ア ミニチュア南門レゴ制作ワークショップ

協 力 東京大学レゴ部

開催日 令和3年8月22日(日)

① 10時～11時30分

親子10組参加

② 13時30分～15時

親子10組参加



## 04 令和3年度事業実績について

### イ 多賀城南門レゴの展示

令和3年 5月15日(土)～6月27日(日)

6月29日(火)～8月31日(火)

9月1日(水)～9月30日(木)

10月1日(金)～

東北歴史博物館  
(デンマークデザイン展)

多賀城市役所ロビー

JR仙石線多賀城駅

多賀城市立図書館



東北歴史博物館



多賀城市役所ロビー



JR仙石線多賀城駅



多賀城市立図書館1階

## ■ 04 令和3年度事業実績について

### (5) その他

#### ア 文化庁Living History（生きた歴史体感プログラム）促進事業

多賀城創建1300年歴史体感プログラムとして採択

令和3年度 古代多賀城における食再現

<sup>あまづらせん</sup>甘葛煎や古代スイーツの再現に絞って展開予定

令和4年2月 幻の甘味料「<sup>あまづらせん</sup>甘葛煎」再現ワークショップ開催

3月 古代スイーツ食事会

令和4年度 古代多賀城における兵士儀式の再現（兵士甲冑の復元を含む）<sup>かつちゅう</sup>

令和5年度 古代多賀城元日朝賀の再現（天平衣装の復元を含む）



古代スイーツの再現イメージ



儀式の再現イメージ

## ■ 04 令和3年度事業実績について（構成団体実施事業）

### イ 多賀城創建1300年に向けての東北歴史博物館との連携（東北歴史博物館・多賀城市）

ジュラシック大恐竜展を契機に若い世代に東北歴史博物館に来館を促し、常設展示の古代多賀城を観覧してもらうことにより多賀城創建1300年の気運醸成を図ることを目的に実施

ジュラシック大恐竜展入館者：64,757名

#### (ア) ジュラシック大恐竜展多賀城市民限定公開

日時	令和3年7月31日（土）	17時～19時	来館者201名（整理券277枚配布）
	8月2日（月）	13時～17時	来館者264名（整理券352枚配布）



#### (イ) ジュラシック大恐竜展での光のインスタレーション ナイトミュージアム開催に合わせて実施。

日時 令和3年8月13日（金）～15日（日）  
18時30分～20時



## ■ 04 令和3年度事業実績について（構成団体実施事業）

### ウ 政庁南大路 開通式（宮城県多賀城跡調査研究所）

開催日 令和3年10月16日（土）

主催 宮城県多賀城跡調査研究所

内容 地元市川地区住民を対象に、復元が完了した政庁南大路の完成記念式典を行い、整備した施設の説明を行った。

参加者 来賓9名、市川地区住民ほか約30名

備考 多賀城市文化財課「南門復元工事現場公開」とタイアップ  
日刊建設新聞、河北新報にて報道



### エ 整備工事案内（宮城県多賀城跡調査研究所）

要請に応じて整備工事現場を案内し、1300年事業に関する周知を図っている。

実績 令和3年 6月18日（金） 東北歴史博物館友の会 20名

令和3年 8月 3日（火） 宮城県史跡整備市町村協議会  
担当者連絡会議 23名

令和3年12月 5日（日） 南相馬市泉官衙を愛する会 25名

その他 他県の文化財関係者、小学校社会科見学等の依頼による視察案内

## ■ 04 令和3年度事業実績について（構成団体実施事業）

### オ 多賀城講座（宮城県多賀城跡調査研究所）

開催日 令和3年11月6・13・20日（土）計3回

主催 宮城県多賀城跡調査研究所

内容 職員による多賀城に関連する講座を実施し、多賀城の歴史的魅力を一般に発信した。

参加者 約180名

備考 令和元年度から継続的に実施しているもの  
1300年記念の気運を高めるもの



### カ 段ブロックで多賀城南門をつくろう

開催日 令和3年12月17日（金）

主催 一般社団法人 宮城県建築士会青年部会

共催 宮城県多賀城跡調査研究所

内容 子どもたちが協力し合いながら、段ボール製のブロックを使って多賀城南門の模型を製作する活動をとおして、古代多賀城の歴史を学び、多賀城創建1300年への気運を醸成した。

参加者 24名（小学生6名、保護者・スタッフ18名）



## ■ 04 令和3年度事業実績について（構成団体実施事業）

### キ 埋蔵文化財調査センター展示（多賀城市教育委員会）

#### （ア）「多賀城への道 地域を繋ぐ人と交通の古代史」

会 期 令和3年10月1日（金）～12月19日（日）

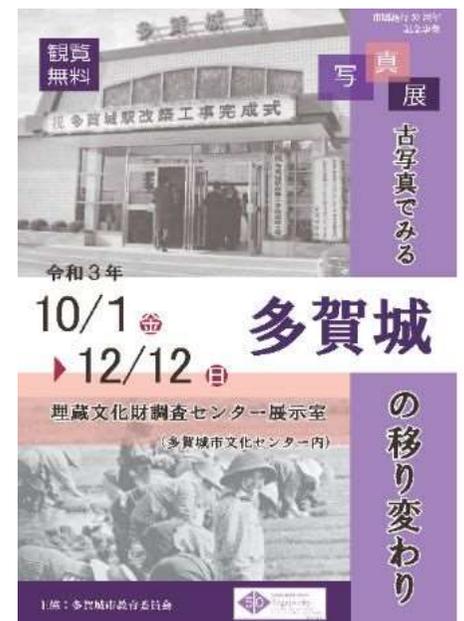
会 場 埋蔵文化財調査センター展示室



#### （イ）「古写真で見る多賀城の移り変わり」

会 期 令和3年10月1日（金）～12月12日（日）

会 場 埋蔵文化財調査センター企画展示室



## ■ 04 令和3年度事業実績について（構成団体実施事業）

### ク 多賀城南門建設現場見学会（多賀城市教育委員会）

市民向け見学会 令和3年6月19日（土）・26日（土）

一般向け見学会 令和3年7月17日（土）

参加者 1,323名

